


※ 内は子どもたちに話し合わせたい話題

重点指導項目 「異性とのかかわり」

指導のポイント 「思春期の特徴を知り、互いの人格を認めあえるような人間関係を築こうとする意識を持たせたい」

学校行事

「思春期教室」

〈ねらい〉

助産師による講話から性に対する正しい知識を得、男女が互いに尊重しあい、中学生らしい行動ができるようにさせる。

〈流れ〉

- 1 主な講演内容
 - ・ 生命の尊さ
 - ・ 思春期における心身の特徴
 - ・ 性に関する適切な態度や行動の選択

- 2 グループで話し合う。

どういったカップルになりたい？

- ・ お互いを思いやるカップル
- ・ お互いに高めあうカップル
- ・ 気持ちを言い合えるカップル
- ・ 理性的な交際ができるカップル
- ・ 同性の友人も大切にすカップル

- 3 中学生の男女交際で、気をつけなくてはいけないことについて考えよう。

- ・ 互いの気持ちを十分に理解する。
- ・ 節度を持ったつきあい方をする。
- ・ 部屋で二人きりにならないようにする。
- ・ 相手のこと、自分のことを大切にし、お互いを思いやる気持ちを持つ。

道徳

「男女の理解と尊重」

〈ねらい〉

男女の固定観念に縛られることなく、互いに協力し、高め合おうとする態度を育てる。

〈流れ〉

- 1 事前にアンケートを実施する。

※「男らしさ・女らしさ」について、なるべくたくさん記入させる。
※事前に集計しておく。

- 2 アンケートで出た項目を黒板に掲示する。

- ・ 勇敢
- ・ やさしい
- ・ 強い
- ・ まじめな
- ・ スポーツマン
- ・ 料理上手

- 3 資料を読んで話し合おう。
※学校生活で男女が互いの良さを生かして問題を解決していくなど、生徒の共感を呼ぶ資料を用意する

「男らしさ」「女らしさ」を超えて大切にしなければならぬものは何だろうか？

- ・ 優しさ
- ・ まじめに物事に取り組むこと
- ・ 互いを理解すること
- ・ 思いやり
- ・ 友情

学級活動

「思春期の不安や悩みとその解決」

〈ねらい〉

思春期には人との関わりによる悩みが多くみられることから、思春期の発達課題を踏まえ、互いの人格を認めあう関わりが望ましい人間関係の確立であることに気付かせる。

〈流れ〉

- 1 事前アンケートを実施する。
※（今悩んでいることについて）

- 2 アンケート結果を掲示する。

- 3 悩みを分類し、その原因について考えよう。

- ・ 進路や学業
- ・ 友人とのトラブル
- ・ 自分の容姿や体型
- ・ 異性のこと

→人間関係が原因となっていることが多い。

- 4 グループで話し合おう。

人間関係のトラブルを解決するにはどういったことに気をつけられればいいだろうか？

- ・ 自分の価値観を押し付けない。
- ・ 相手の気持ちを考える。
- ・ 平等な立場で行動する。
- ・ 自分の気持ちを伝える。

- 5 良好な人間関係をつくり上げるには、自分自身の考えを伝え、互いに相手を理解し合えるようにすることが大切である。